

# 京都府の地震活動

## 令和5年（2023年）6月

第 36 卷 第 6 号

### 京都地方気象台

#### 目 次

震央分布図、概況	・・・ 1
震央分布図、断面図	・・・ 2
京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度一覧表	・・・ 3
京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度分布図	・・・ 4
【地震一口メモ】津波フラッグについて	・・・ 5

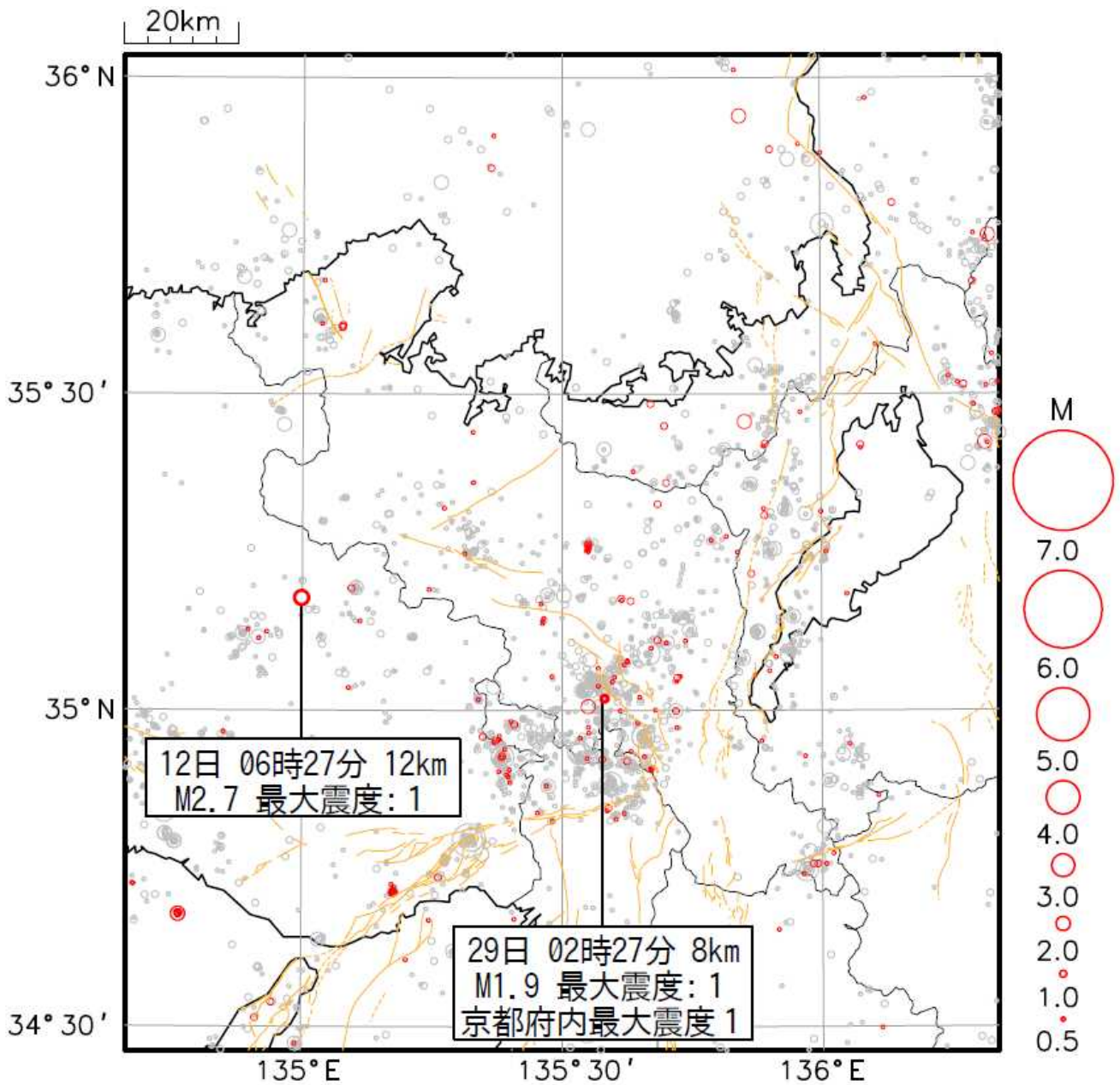
『京都府の地震活動』は、京都府及びその周辺の地震活動状況を解説するとともに、地震防災知識の普及に資するため、毎月刊行しています。

本誌に掲載した震源要素、震度データは、再調査された後、修正されることがあります。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

## 震央分布図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・(2022年7月1日～2023年6月30日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$ )
- ・2023年6月の地震を赤く表示（総数210）
- ・震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、深さ、マグニチュード（M）、最大震度及び京都府内で震度を観測した地震については京都府内最大震度を付記。
- ・橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

### 概況

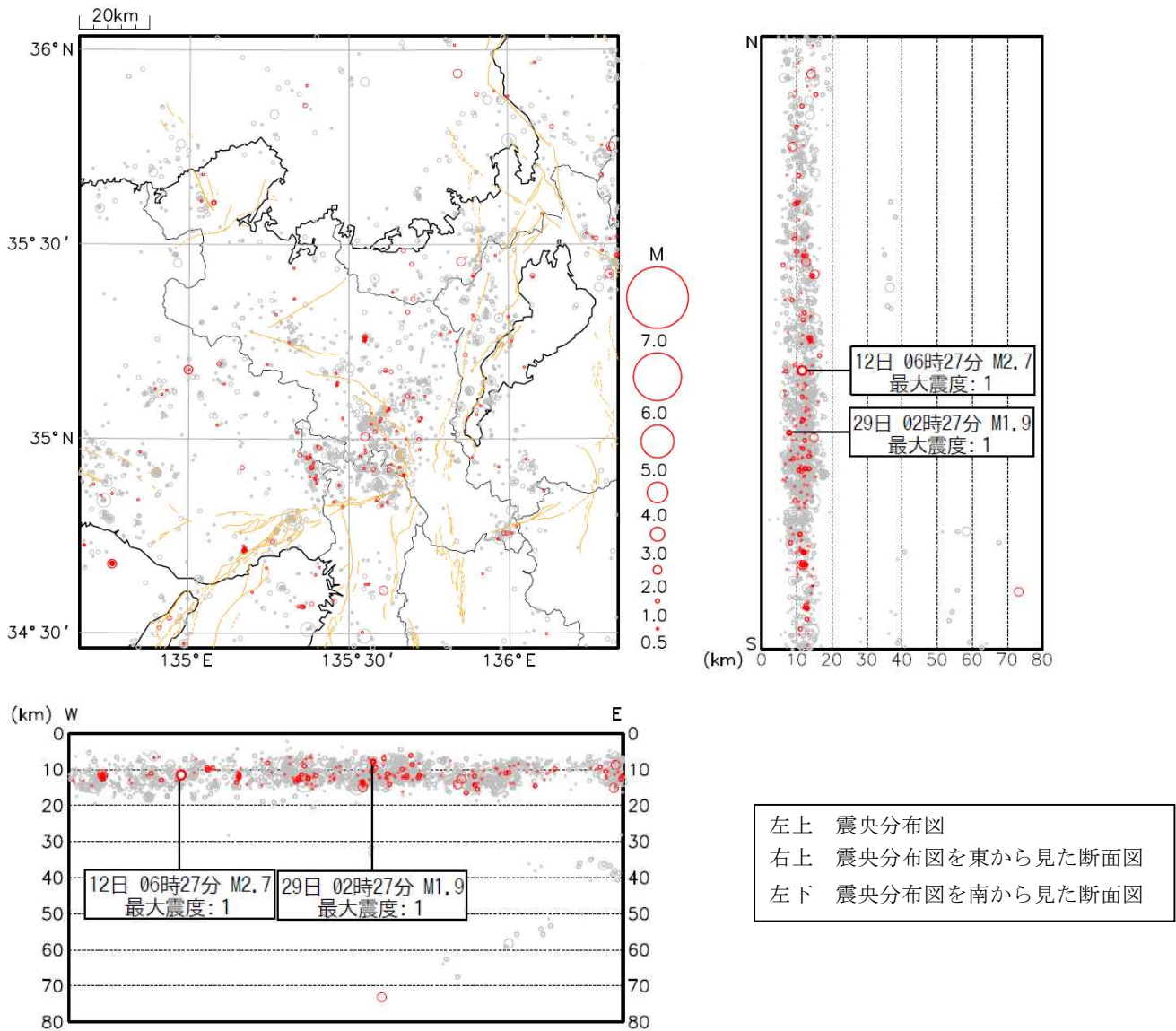
6月中、震央分布図内で観測したマグニチュード2.0以上の地震は10回、震度1以上の揺れを観測した地震は2回でした（5月はそれぞれ8回、3回）。

京都府内で震度1以上を観測した地震は2回ありました（5月は2回）。

11日01時20分 和歌山県北部の地震（図の領域外：深さ51km、M4.1）により、京都府京田辺市、井手町、宇治田原町、和束町、南山城村で震度1を観測したほか、東海・近畿・四国地方で震度2～1を観測しました。

29日02時27分 京都府南部の地震（深さ8km、M1.9）により、京都府亀岡市で震度1を観測しました。

## 震央分布図、断面図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・（2022年7月1日～2023年6月30日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$ ）
- ・2023年6月の地震を赤く表示（総数210）
- ・震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、マグニチュード（M）、最大震度を付記。
- ・橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

深さ数 km～約 20km に分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震（地殻内地震）、深さ約 30km～約 60km に分布している地震は、沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

## 京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表（2023年6月）

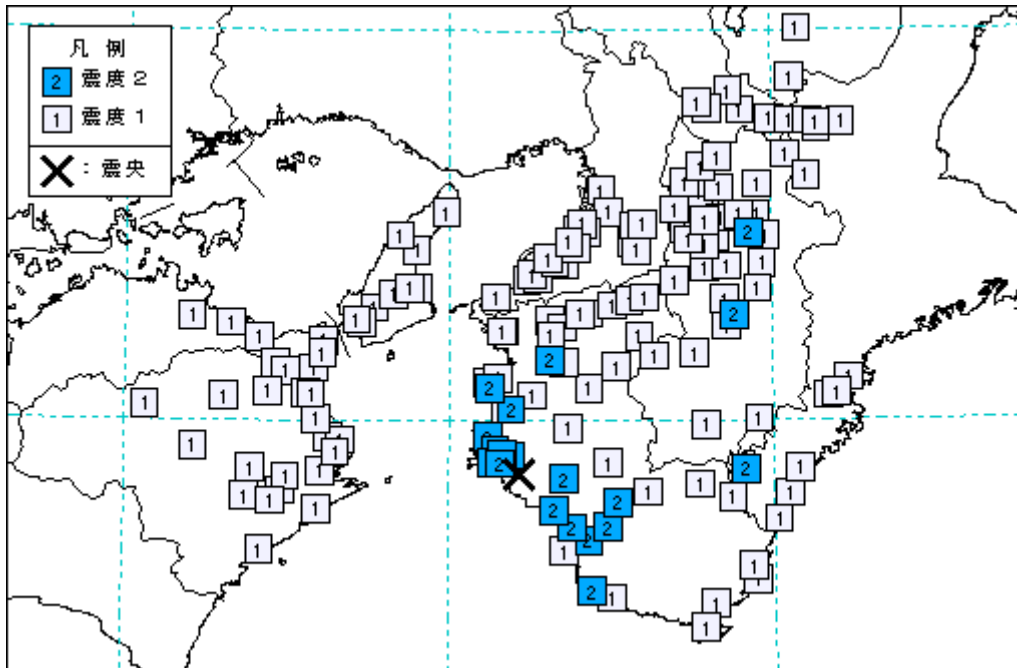
番号	観測日時		震央地名	北緯	東経	深さ	規模
	月日	時分		(度分)	(度分)	(km)	(M)
①	6月11日	01:20	和歌山県北部	33° 51.8′	135° 12.9′	51	4.1
②	6月29日	02:27	京都府南部	35° 01.1′	135° 34.9′	8	1.9

地域	震度観測点	所属	各地の震度		地域	震度観測点	所属	各地の震度	
			①	②				①	②
北 部	福知山市内記	気	-	-	南 部	京都伏見区竹田	自	-	-
	福知山市長田野町	防	-	-		京都伏見区醍醐	自	-	-
	福知山市三和町千束	自	-	-		京都山科区安朱川向町	防	-	-
	福知山市夜久野町額田	自	-	-		京都山科区西野	自	-	-
	福知山市大江町河守	自	-	-		京都西京区榎原	自	-	-
	舞鶴市下福井	気	-	-		京都西京区大枝	自	-	-
	舞鶴市浜	防	-	-		宇治市宇治琵琶	気	-	-
	舞鶴市北吸	自	-	-		宇治市折居台	防	-	-
	綾部市若竹町	自	-	-		亀岡市安町	気	-	1
	宮津市柳縄手	自	-	-		亀岡市余部町	防	-	-
	伊根町亀島	防	-	-		城陽市寺田	自	-	-
	伊根町日出	自	-	-		向日市寺戸町	自	-	-
	京丹後市弥栄町吉沢	気	-	-		長岡京市開田	自	-	-
	京丹後市久美浜町広瀬	防	-	-		八幡市八幡	自	-	-
	京丹後市峰山町	自	-	-		大山崎町円明寺	自	-	-
	京丹後市大宮町	自	-	-		久御山町田井	自	-	-
	京丹後市丹後町	自	-	-		京田辺市田辺	自	1	-
	京丹後市久美浜市民局	自	-	-		井手町井手	自	1	-
	京丹後市網野町	自	-	-		宇治田原町立川	自	1	-
	京丹後市弥栄町溝谷	自	-	-		笠置町笠置	自	-	-
与謝野町加悦	自	-	-	和束町釜塚	自	1	-		
与謝野町岩滝	自	-	-	精華町南稲八妻	自	-	-		
与謝野町四辻	自	-	-	南山城村北大河原	自	1	-		
南 部	京都北区大宮西脇台町	自	-	-	京丹波町坂原	気	-	-	
	京都上京区藪ノ内町	自	-	-	京丹波町橋爪	自	-	-	
	京都左京区広河原能見町	防	-	-	京丹波町本庄	自	-	-	
	京都左京区田中	自	-	-	京丹波町蒲生	自	-	-	
	京都中京区西ノ京	気	-	-	南丹市美山町島	自	-	-	
	京都中京区河原町御池	自	-	-	南丹市日吉町保野田	自	-	-	
	京都東山区清水	自	-	-	南丹市八木町八木	自	-	-	
	京都下京区河原町塩小路	自	-	-	南丹市園部町小椋町	自	-	-	
	京都南区西九条	自	-	-	木津川市加茂町里	自	-	-	
	京都右京区京北周山町	自	-	-	木津川市木津	自	-	-	
	京都右京区太秦	自	-	-	木津川市山城町上狛	自	-	-	

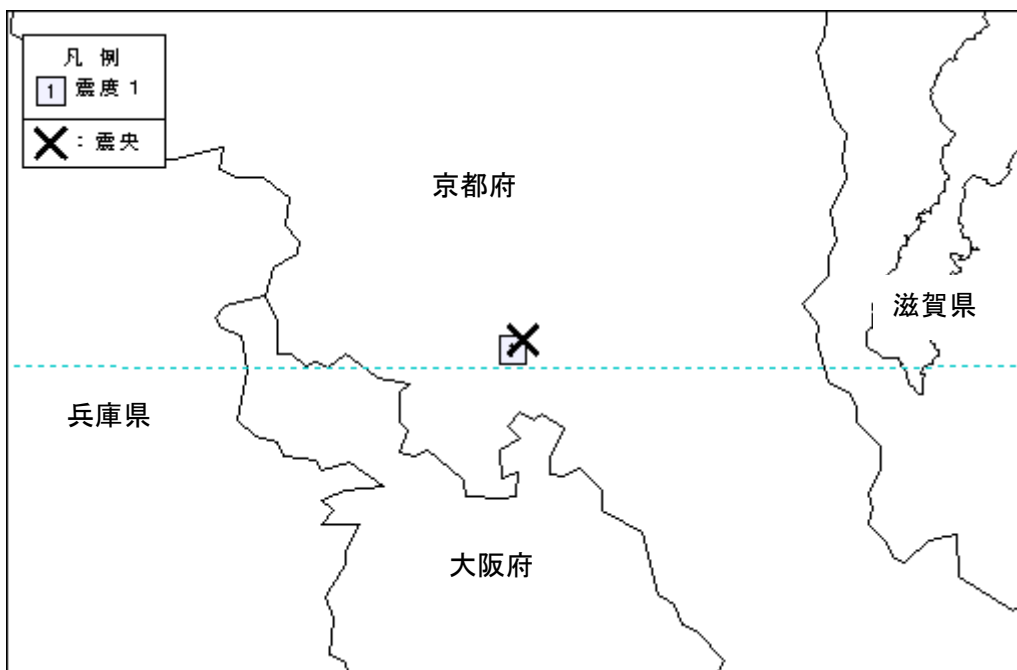
注1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

注2：表○数字は、6月に京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

① 6月11日 01時20分 和歌山県北部の地震 (M4.1、深さ51km) の震度分布図 (観測点別)



② 6月29日 02時27分 京都府南部の地震 (M1.9、深さ8km) の震度分布図 (観測点別)





## 【地震一口メモ】

### 津波フラッグについて

気象庁は、令和2年度から津波フラッグの普及、導入に向けた取り組みをすすめています。津波を伴った大きな地震が発生し、気象庁から大津波警報、津波警報、津波注意報が発表された場合、海水浴場等では、放送設備を使い避難を呼びかけますが、遊泳している方や聴覚障害者の方には伝わらない可能性があります。そのため、津波フラッグという旗を使い視覚的にも避難を呼びかけます。なお、詳細については、気象庁ホームページ「津波フラッグ」をご覧ください。

現在、京都府内の一部海水浴場で津波フラッグが導入されており、みなさんがこれから出かけられる海水浴場で津波フラッグを運用しているところもあると思います。津波フラッグはリーフレットにあるように赤と白の格子模様の旗です。この旗を振っているのを見かけられたら、直ちに海から離れて高台などへ避難してください。また、津波フラッグが見えなくても、海岸付近で揺れを感じた場合には同様に高台などへまず避難してください※。

※津波発生時は、ライフセーバーや監視員の安全が確保された上で津波フラッグを運用しますので、旗が振られないこともあります。揺れを感じたらすぐ避難することが大切です。

## 津波フラッグは避難の合図

海から離れて  
高いところへ!

いつ使われる？	どこで使われる？	見かけたら？
<p style="color: red; font-weight: bold;">津波警報などの発表時</p> <p>※大津波警報・津波警報・津波注意報</p>	<p style="color: red; font-weight: bold;">海水浴場など</p> <p>波音や風で音が聞き取りづらいため、旗で視覚的に伝達</p>	<p style="color: red; font-weight: bold;">高いところへにげて!</p> <p>すぐに海から離れ、高台や津波避難タワーなどへ避難を</p>

監修：気象庁 制作：Yahoo!ニュース

(Yahoo!ニュース制作図解・商用利用不可)

津波フラッグは避難の合図（気象庁ホームページ）

# 津波フラッグ

「津波フラッグ」は津波警報等が発表されたことをお知らせする旗です。

**津波フラッグを見たらすぐにげて！**

津波フラッグのリーフレット「津波フラッグ」

## 津波警報等が出たら

海岸付近で地震の揺れを感じたり津波警報等が発表されたら、ただちに高い場所に急いで避難しましょう。

車を利用した場合、渋滞などにより円滑に避難できない場合があります。原則、徒歩で避難しましょう。

## 津波のしくみ

海溝型の地震  
沈み込み  
隆起

## 標識

津波注意 津波避難ビル・津波避難場所

## 情報入手先

テレビ ラジオ

気象庁防災情報 Twitter @JMA\_bousai  
気象庁 Twitter @JMA\_kishou

公益財団法人 日本ライフセービング協会 JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION <https://jla-life-saving.or.jp/>

気象庁 Japan Meteorological Agency <https://www.jma.go.jp/>

# 地震だ、津波だ、すぐ避難！

「より高いところ」を目指して逃げよう！

津波避難ビル 津波避難場所

海岸付近で地震の揺れを感じたり津波警報等が発表されたら、ただちに高い場所に急いで避難しましょう。

車を利用した場合、渋滞などにより円滑に避難できない場合があります。原則、徒歩で避難しましょう。

テレビ、ラジオ、スマホ等により、最新の情報を確認しましょう。

津波はとても速いので、津波を見てから逃げたのでは間に合いません。地震による揺れが無い場合や揺れを感じにくい場合にも大きな津波が来袭する可能性があります。

目指すところは、**避難所ではなく避難場所！**沿海岸にお住まいの方や旅行される方は、「津波ハザードマップ」で「津波の避難場所」等を確認しておきましょう。また、日頃からいろいろな場合を考えて、避難経路やいざという時の行動などを周りの人と話し合っておくことが大切です。

避難所はその後の被災生活を営むための場であり、被災した沿岸の避難から逃げるための避難場所とは異なります。

津波フラッグのリーフレット「地震だ、津波だ、すぐ避難！」

## 津波警報等が出たら

**知る手段** 津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話等で知ることができます。知る手段に、令和2年6月より新しく「津波フラッグ」が加わりました。海岸で「津波フラッグ」を見かけたら、速やかに避難しましょう。

※津波警報等は、大津波警報・津波警報・津波注意報の総称です。

津波フラッグ 海水浴場等で知らせる

【津波フラッグのデザイン】津波フラッグ(赤白格子模様)は、国際信号旗の「船舶の道路に危険あり」を意味するU旗と形模様のデザインです。U旗は、海外では海からの緊急避難を知らず誤として多く用いられています。ただし、U旗は、他の国際信号旗と組み合わせると別の意味になることがあります。

■旗を建物に掲げると他の手法でお知らせすることがあります。

情報種類	津波注意報	津波警報	大津波警報
定性	表記しない	高い	巨大
予想される津波の高さ	1m (0.2m-1m)	3m (1m-3m)	5m (3m-5m) 10m (5m-10m) 10m以上 (10m-)

津波は繰り返し襲ってきますので、津波警報等が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

**津波警報等が出ている間は絶対に戻ってはいけません！**

津波避難経路の標識の例 津波水地域標識の例 津波警報等伝える旗

津波避難場所 津波避難ビル 津波注意 津波フラッグ

内閣府 国土交通省 気象庁 総務省消防庁 気象庁

〒100-8914 東京都千代田区霞が関1-4-1 中央合同庁舎第2号 気象庁庁舎 電話: 03-5253-5111(内線) FAX: 03-3501-4820 内閣府ホームページ: <http://www.bousai.go.jp/>

〒100-8927 東京都千代田区千代田1-2-2 中央合同庁舎第2号 総務省消防庁庁舎 電話: 03-5253-5111(内線) FAX: 03-5253-7535 消防庁ホームページ: <https://www.fdma.go.jp/>

〒100-8431 東京都千代田区千代田1-3-3 日本橋三井ビルディング 気象庁庁舎 電話: 03-6758-3900(内線) FAX: 03-3584-8644 (気象庁内線) 気象庁ホームページ: <https://www.jma.go.jp/>

令和3年5月発行

気象庁ホームページ「津波フラッグ」

[https://www.data.jma.go.jp/egev/data/tsunami\\_bosai/tsunami\\_bosai\\_p2.html](https://www.data.jma.go.jp/egev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html)